

訃報：本会監査役の逝去について

理事会・事務局
2021年9月3日

関係者の皆様：

日本中華總商会理事会は、長年に亙り本会の監査役を務めて来られた日本福庚綜合律師事務所所長の弁護士仇福庚先生が病気のため、去る9月2日8時51分に東京の病院で逝去されたことを謹んでお知らせします。ご本人の冥福をお祈りいたし、ご遺族にお悔やみを申し上げます。

先生は1953年6月に中国江蘇省に生まれ、華東政法大学で法律を学び、1983年中国で弁護士資格を取得されてから、弁護士として活躍されてきました。1988年に来日し、横浜国立大学国際経済学研究院で研修されました。1996年に日本の国際弁護士資格を取得され、数多くの企業の専属法律顧問を務めてこられました。

先生は本会の発起人であり、本会の設立のために持ち前の調整力を発揮され重要な役割を果たされました。創会当初から本会の監査役を務められ、本会の発展に大きな貢献をされてきました。先生を失ったことは本会にとりまして大変な痛手となりました。

本会は今後ご遺族の意思を尊重し、追悼活動を催したい所存です。企画等が確定した
い改めて皆様にご連絡申し上げます。

以上